

# 4号認定 売上高確認表

【様式第4-(5)添付書類】

R5.10~

◎運用緩和様式を使用する理由:

(例)令和〇年〇月に創業し、前年との比較ができないため・様式4-(3)

令和〇年〇月に〇〇町で新規店舗を開業し、事業規模が拡大しているため・様式4-(3),4-(4),4-(5)

## 【最近1か月を含めた今後3か月間の売上高等】

最近	年 月	年 月	年 月	Aの期間後2か月間 の見込み売上高等	今後3か月 合計売上高等
売上高等	A 千円	C1(見込み) 千円	C2(見込み) 千円	C=C1+C2 千円	E=A+C 千円

(注1) 売上高等は千円未満切捨てで記載してください。

(注2) 売上高等とは、売上高又は販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注残高）を指します。

(注3) 最近1か月とは申請月の前月を指しますが、前月の売上が確定していない場合は、前々月、前々々月でも可。

(注4) 最近1か月の売上高等での比較が適当でない特段の事情（月々の売上高等が安定していない等）がある場合、最近1か月を含む6か月以内の平均売上高等とすることが可能です。その場合は、Aの年月を2重線で消し「令和〇年〇月～〇月の平均」と記載してください。

## 【令和元年10月から12月の売上高等】

コロナ前	令和 元 年 10月	令和 元 年 11月	令和 元 年 12月	10月から12月の 合計売上高等	10月から12月の 平均売上高等
売上高等	D1 千円	D2 千円	D3 千円	D=D1+D2+D3 千円	B=D÷3 千円

### 1. 最近1か月間の売上高等の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \% \quad \begin{array}{l} \text{※減少率20\%以上で該当} \\ \text{(小数点第2位以下切捨て)} \end{array}$$

### 2. 1の期間を含めた3か月間の売上高等見込みの減少率

$$\frac{(D-E)}{(D)} \times 100 = \boxed{\phantom{000}} \% \quad \begin{array}{l} \text{※減少率20\%以上で該当} \\ \text{(小数点第2位以下切捨て)} \end{array}$$

<b>取扱金融機関等記入欄</b> <small>※申請者以外の方が代理申請を行う場合に記入してください</small>
上記の内容について、事実と相違ないことを確認しました。 令和 年 月 日 (代理申請者) 所在地: 法人名: 支店名: 担当者氏名:

上記の内容について、事実と相違ありません。

令和 年 月 日

(申請者)  
 事業所所在地  
 氏名・名称  
 代表者名

# 売上高確認表

## 記載例

【様式第4-(5)添付書類】

R5.10~

◎運用緩和様式を使用する理由:

令和2年1月に〇〇町で2店舗目を開店し、事業規模が拡大しているため。

(例)令和〇年〇月に創業し、前年との比較ができないため・様式4-(3)

令和〇年〇月に〇〇町で新規店舗を開業し、事業規模が拡大しているため・様式4-(3),4-(4),4-(5)

### 【最近1か月を含めた今後3か月間の売上高等】

最近	令和 5 年 1月	令和 5 年 2月	令和 5 年 3月	Aの期間後2か月間 の見込み売上高等	今後3か月 合計売上高等
売上高等	A 1,000 千円	C1(見込み) 1,000 千円	C2(見込み) 1,000 千円	C=C1+C2 2,000 千円	E=A+C 3,000 千円

(注1) 売上高等は千円未満切捨てで記載してください。

(注2) 売上高等とは、売上高又は販売数量（建設業にあっては、完成工事高又は受注残高）を指します。

(注3) 最近1か月とは申請月の前月を指しますが、前月の売上が確定していない場合は、前々月、前々々月でも可。

(注4) 最近1か月の売上高等での比較が適当でない特段の事情（月々の売上高等が安定していない等）がある場合、最近1か月を含む6か月以内の平均売上高等とすることが可能です。その場合は、Aの年月を2重線で消し「令和〇年〇月～〇月の平均」と記載してください。

### 【令和元年10月から12月の売上高等】

コロナ前	令和 元 年 10月	令和 元 年 11月	令和 元 年 12月	10月から12月の 合計売上高等	10月から12月の 平均売上高等
売上高等	D1 1,500 千円	D2 1,500 千円	D3 1,000 千円	D=D1+D2+D3 4,000 千円	B=D÷3 1,333 千円

#### 1. 最近1か月間の売上高等の減少率

$$\frac{(B-A)}{(B)} = \frac{333 \text{ 千円}}{1,333 \text{ 千円}} \times 100 = 24.9 \% \quad \text{※減少率20\%以上で該当 (小数点第2位以下切捨て)}$$

#### 2. 1の期間を含めた3か月間の売上高等見込みの減少率

$$\frac{(D-E)}{(D)} = \frac{1,000 \text{ 千円}}{4,000 \text{ 千円}} \times 100 = 25.0 \% \quad \text{※減少率20\%以上で該当}$$

令和5年度から申請者の実印押印を廃止したことに伴い、申請者以外の方が代理申請を行う場合は、申請者と代理申請者の双方が売上高を確認し、この欄に氏名等を記載して下さい。

取扱金融機関等記入欄		上記の内容について、事実には相違ありません。	
※申請者以外の方が代理申請を行う場合に記入してください			
上記の内容について、事実には相違ないことを確認しました。		令和 5 年 2 月 13 日	
令和 5 年 2 月 14 日		(申請者)	広島市中区国泰寺町〇丁目〇-〇
(代理申請者)	広島市中区国泰寺町△△-△	事業所所在地	
所在地:		氏名・名称	株式会社△△△△△△
法人名:	株式会社△△銀行	代表者名	代表取締役 □□ □□
支店名:	□□支店		
担当者氏名:	◇◇ ◇◇		

令和5年10月1日以降の認定申請分からは、新型コロナウイルス感染症の発生に起因するセーフティネット保証4号は、資金用途が借換(借換資金に追加融資資金を加えることは可)に限定されております。ご確認のうえ、以下にチェックをお願いします。

当該申請は既存融資の借換を目的とした申請です。

様式第4-(5) (最近1か月の売上高と令和元年10~12月の平均売上高を比較し、その後2か月間(見込み)を含む最近3か月の売上高と令和元年10月~12月の売上高を比較)  
〔 本様式は、事業拡大等により前年等比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。 〕

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

年 月 日

広島市長 様

(申請者)  
事業所所在地  
氏名

私は、新型コロナウイルス感染症 (以下「本感染症」という。)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

2 売上高等 (認定要件(1)、(2)とも：減少率 $\geq$ 20%)  
(1) 最近1か月間の売上高等

	減少率	% (実績)
$\{(B-A) \div B\} \times 100$	_____	_____
A：最近1か月間の売上高等	_____	千円
B：令和元年10月から12月の平均売上高等	_____	千円

(2) (1)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

	減少率	% (実績見込み)
$\{D - (A+C)\} \div D \times 100$	_____	_____
C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等	_____	千円
D：令和元年10月から12月の合計売上高等	_____	千円

3 本感染症の影響により、売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

.....  
.....  
.....

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

広 産 産 第 \_\_\_\_\_ 号  
令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日から令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日まで

認定者名 広島市長 松井 一實 印

令和5年10月1日以降の認定申請分からは、新型コロナウイルス感染症の発生に起因するセーフティネット保証4号は、資金使途が借換(借換資金に追加融資資金を加えることは可)に限定されております。ご確認のうえ、以下にチェックをお願いします。

当該申請は既存融資の借換を目的とした申請です。

様式第4-(5) (最近1か月の売上高と令和元年10~12月の平均売上高を比較し、その後2か月間(見込み)を含む最近3か月の売上高と令和元年10月~12月の売上高を比較)  
〔本様式は、事業拡大等により前年等比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。〕

中小企業信用保険法第 **記載例** 定による認定申請書

広島市長 様

令和 5年 2月 15日

広島市内の事業所の所在地を記載

(申請者) 広島市中区国泰寺町〇丁目〇一〇  
事業所所在地  
氏名 株式会社△△△△△△  
代表取締役 □□ □□

私は、新型コロナウイルス感染症 (以下「本感染症」という。)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第4条第1項第5号に基づき認定されるようお願いいたします。

広島市内の事業所の事業開始年月日を記載

記

1 事業開始年月日 昭和 60年 1月 12日

2 売上高等 (認定要件(1)、(2)とも：減少率 $\geq$ 20%)  
(1) 最近1か月間の売上高等 **売上高確認表のとおりに記載**

減少率	24.9	% (実績)
$\{ (B - A) \div B \} \times 100$ A：最近1か月間の売上高等	1,000	千円
B：令和元年10月から12月の平均売上高等	1,333	千円

(2) (1)の期間を含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み

減少率	25.0	% (実績見込み)
$\{ D - (A + C) \} \div D \times 100$ C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等	2,000	千円
D：令和元年10月から12月の合計売上高等	4,000	千円

3 本感染症の影響により、売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

例：コロナにより、来店客が減少したため、売上高が減少した。  
例：海外のロックダウンにより原材料の仕入に遅れが生じており、工期の長期化により完成工事高が減少した。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査がある
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会と協議を行うことが必要です。

なるべく具体的に記載してください

広産産第 号  
令和 年 月 日  
申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 広島市長 松井 一實 印